

○地域コミュニティ活性化事業

【拡充】 7,143万円

市民主体のまちづくり活動を推進するため、市内12の地区協議会に交付金を給付します。地域の特性を生かし、地域に根差した事業として浸透させるため、交付金の使途をなるべく限定せず、自主的に活用できるような制度としています。

平成30年度は中越大震災復興基金事業(地域復興支援事業)を活用し、持続可能な地域づくり活動への支援を行います。

○移住・定住促進事業・CCRC関連事業

【拡充】 5,538万円

首都圏からのアクティブシニア層の移住と若者の移住・定住を推進し、地域雇用と新しい人の流れの創出を図るため、地域再生推進法人に指定した南魚沼市まちづくり推進機構(MMDO)とともに事業を実施していきます。首都圏でのセミナー開催や情報発信、家賃や中古住宅取得、リフォーム費用などに対する住

居関連支援などを行い、教育機関、地域コミュニティ、医療・介護機関などとも連携しながら、交流人口の拡大と移住促進に努めます。



首都圏での移住促進セミナー

○ふるさと納税推進事業

【拡充】 3億2,453万円

南魚沼市へのふるさと納税に対して返礼品を設けることで、地域の産業振興を図ります。また、いただいた寄附金を有効に活用しながら市民サービスの向上をめざします。

○企画プロモーション事業

【新規】 1,500万円

東京2020オリンピック・パラリンピックに向けて、首都圏を中心に、雪資源の活用による環境にやさしいエネルギーと南魚沼市の魅力を

PRします。平成30年度は、渋谷区でのイベント出展を予定しています。

○防災対策事業

【拡充】 796万円

地域防災力の向上と防災意識の高揚を目的に、毎年度主会場を変えて市民参加型の総合防災訓練を実施しています。平成30年度は、職員の災害対応力向上のため、災害対策本部設置訓練を行います。また、洪水浸水想定の変更に伴い、新たな洪水ハザードマップを作成します。



総合防災訓練

○防災行政無線更新事業

【継続】 2,384万円

防災行政無線の新たな規格に対応するため、平成29年度から4か年計画で無線システムや機器などを更新します。平成30年度は携帯局40局を更新します。

○消防車両整備事業

【継続】 2億2,010万円

消防車両を適時に更新することにより、緊急時の消防体制を確保します。平成30年度は、本署の救助工作車を更新します。また、廃止した本署はしご車に替え、市内に多い高床式住宅の火災などに対応する13mブーム付多目的消防ポンプ車を整備します。

○消防団運営事業

【継続】 1,073万円

災害対応などの活動時に、消防団員の安全を確保するため、安全装備の充実強化を行います。平成30年度も引き続き、救助用編上靴、透湿性雨衣、耐切創手袋の配備を進めます。



消防団装備品